



日本身体障害者補助犬学会 第17回学術大会
The 17th Annual Meeting of the Japanese Society of Service Dog Research

多聞多識
～補助犬使用者の方々の経験に耳を傾ける～

協賛募集のご案内

主催：一般社団法人 日本身体障害者補助犬学会

ご挨拶

多聞多識

～補助犬使用者の方々の経験に耳を傾ける～

日本身体障害者補助犬学会は、補助犬育成に携わる関係者および使用者が横断的に関わる世界で唯一の学会です。2002年5月に「身体障害者補助犬法」が施行されてから23年が経過しましたが、一般的には未だに認知度は低く、多くの方が利用する種々の施設での同伴拒否は解消されていません。このような現状の中で、補助犬使用者の皆様が経験された様々なことを、関係者が共有したいと考えております。

このようなことから、今回の大会テーマを「『多聞多識』～補助犬使用者の方々の経験に耳を傾ける」としました。「多聞」とは仏教用語で「仏の教えを多く聞き、心にとどめて知る」こと意味します。身体障害者補助犬法施行後に積み重ねられてきた補助犬使用者の皆様の貴重な経験に耳を傾けて、補助犬に関わる皆様が知識を深める「多識」を実現する大会としたいと考えております。

なお、今大会は本年1月に大阪府で開催された第16回学術大会から日程的にも地理的にも間隔が狭いことから、2025年11月1日から11月30日の1か月間、現地会場を設けずオンデマンド配信を用いたオンライン形式での開催として、ご自宅から気軽に参加できる大会としましたので、皆様のご参加を心からお待ちしております。



大会 HP:QR コード

日本身体障害者補助犬学会 第17回学術大会

大会長 三浦 靖史

(神戸大学大学院保健学研究科 リハビリテーション科学領域 准教授)

開催概要

【大会長】

神戸大学大学院保健学研究科 リハビリテーション科学領域 准教授 三浦 靖史

【会期】

2025年11月1日～11月30日(予定)

【開催方法】

オンライン(オンデマンド)開催

【会場】

オンライン上のみで開催します。現地開催はありません。

【学術大会参加対象者】

補助犬訓練事業者、補助犬認定法人、補助犬使用者、医療従事者、福祉関係者、獣医療従事者、行政関係者、教育関係者、その他

【プログラム】

身体障害者補助犬に関する様々な講演や一般演題発表を予定しております。ご期待下さい!

【参加費】

学会員:無料

学会員以外の方:参加登録により無料

【一般募集演題登録期間】

2025年6月15日(日)～8月31日(日)

【協賛】

募集中

【後援】

厚生労働省他(申請準備中)

【プログラム委員】

石川 智昭((株)スイッチオンサービス)

神沢 信行(入江医院デイケア)

倉澤(岡本)悠維(神戸大学)

竹田 彩乃(吹田支援学校)

吉田 桃菜(神戸国際大学)

協賛募集要項

<寄付募集要項>

第17回日本身体障害者補助犬学会学術大会の開催に協賛いただける企業様、団体様を募集しております。本大会の意義に、何卒深いご理解とご賛同を賜り、ご支援下さいますように切にお願い申し上げます。協賛に関するお問い合わせは、第17回日本身体障害者補助犬学会学術大会プログラム委員会までメールでご連絡いただけましたら幸いです。

第17回日本身体障害者補助犬学会学術大会プログラム委員会(運営事務局)
jssdr2025_1@googlegroups.com

1. 募集内容

募集 1 ロにつき、以下4.(1)~(2)の広告機会を提供します。

2 ロ以上お申込みの場合は、ホームページ上のバナーのサイズならびに抄録集の広告掲載サイズ等、広告機会が多くなります。2 ロ以上のお申込みをできる限りお願い申し上げます。

2. 協賛(ご寄付)料金:1 ロ 20,000 円(税込)

3. 募集期間

2025年8月25日(月)~10月10日(金)

4. 主催、後援等(申請予定)

主催: 一般社団法人日本身体障害者補助犬学会

後援: 公益財団法人日本盲導犬協会、公益社団法人日本聴導犬推進協会、社会福祉法人日本介助犬協会
厚生労働省、国土交通省、身体障害者補助犬を推進する議員の会、兵庫県、神戸市

5. 協賛(寄付)団体、企業様の表示方法、媒体

(1)学術大会ウェブサイトトップページにバナー(リンクを希望されない場合は、ロゴマーク、社名等)の表示、ならびに学術大会抄録集(学会誌【日本補助犬科学研究】)に広告の掲載。

5 ロ以上:大(ページ幅の約2/3)、3~4 ロ:中(同約1/3)、1~2ロ:小(同約1/6)

ホームページへの掲載希望の有無を申込み用紙にご記入ください。ご希望をいただいた場合には、リンク先、掲載バナーデータについて運営事務局からお伺いします。(掲載バナーデータはご用意します)。



注)イメージのため実際のサイズや掲載形式は異なります。

(2) 学術大会抄録集(学会誌【日本補助犬科学研究】)への広告掲載

協賛口数に応じ、本大会講演抄録集に、協賛企業・団体として広告掲載をいたします。

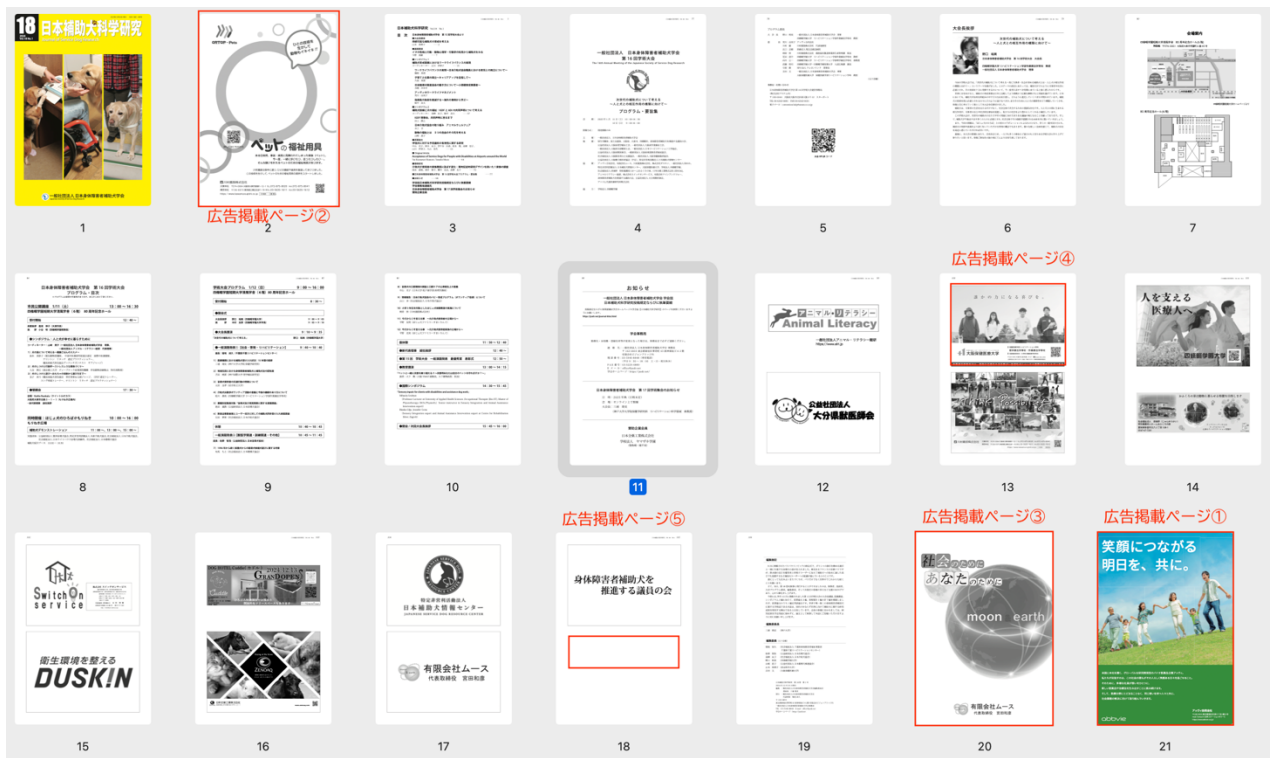
- 1) 広告掲載媒体: 日本身体障害者補助犬学会第17回学術大会学会誌・抄録集(会期中はオンラインで配布し、会期終了後に紙媒体で発行予定)
- 2) 配布対象: 日本身体障害者補助犬学会会員・行政・医療・福祉関係者等
- 3) 配布部数(版型): 約150部(A4版)
- 4) 発行日: 2026年3月末(予定)
- 5) 発行部数: 150冊
- 6) 広告掲載ページについて

- ① 広告A4版抄録集1ページサイズ(4色・掲載頁は裏表紙外側(最終頁)): 5口以上(先着1社限定)
- ② 広告A4版抄録集1ページサイズ(1色・掲載頁は表表紙内側(2頁)): 3口以上(先着1社限定)
- ③ 広告A4版抄録集1ページサイズ(1色・掲載頁は裏表紙内側(最終頁-1頁)): 3口以上(先着1社限定)
- ④ 広告A4版抄録集1/2ページサイズ(1色・掲載頁は後付): 2口
- ⑤ 広告A4版抄録集1/4ページサイズ(1色・掲載頁は後付): 1口

注) 上記①~③に関しましては、お申込多数の場合先着順とさせていただきますのでご了承ください。

また④、⑤の場合、掲載場所に関しましては主催者一任とさせていただきます。

広告掲載ページの位置と例



6. 透明性ガイドラインに関する同意について

本学会では、本学術大会(寄附金)に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

7.各種協賛金申し込み方法

協賛のご申込は、大会ホームページ上の申込フォームに必要事項をご記入の上、お申込ください。

8.協賛金振込口座

- 銀行名：みずほ銀行
- 店舗番号：061
- 店名：飯田橋支店
- 預金種目：普通
- 口座番号：3073876
- 口座名義(漢字)：日本身体障害者補助犬学会学術大会
- 口座名称(カナ)：ニホンシンタイシヨウガイシヤホジヨケンガツカイガクジュツタイカイ

9.申込締切

※2025年10月10日(金)迄にお申込、2025年10月15日(水)迄にお振り込みを完了ください。

10.申込に関する注意事項

- ①各種入稿データを1つのzipファイルにまとめてください。
 - ②zipファイル名は必ず【正式企業名称(団体名)】にしてください。
 - ③数MBまでのファイルはメール添付で事務局にお送りください。添付可能サイズを超えるような場合は、ダウンロードサービス(データ便等)を使用くださいますようお願いいたします。
- ※各データは会長の承諾を得た内容のみ掲載可能となります。
※各データは返却できませんので、ご注意ください。

入稿締切日:2025年10月15日(水)までにご入稿ください。

11.取消

出展申込書の提出後は、事務局が不可抗力と認めた事項以外での取消はできません。
従って、出展料金の返却もいたしかねますので、ご了承ください。

【連絡先】

654-0142 神戸市須磨区友が丘7-10-2 神戸大学大学院保健学研究科 運動器科学研究室内
日本身体障害者補助犬学会 第17回学術大会プログラム委員会(運営事務局)
jssdr2025_1@googlegroups.com

過去の学術大会

第 1 回

大会長:竹前 栄治(東京経済大学 名誉教授)

開催日時:平成 18 年 1 月 29 日(日)

開催場所:国立身体障害者リハビリテーションセンター学院講堂

第 2 回

大会長:池本 卯典(日本獣医生命科学大学 学長)

開催日時:平成 19 年 6 月 23 日(土)・24 日(日)

開催場所:日本獣医生命科学大学

第 3 回 メインテーマ:「人と犬の絆・補助犬」

大会長:山崎 薫(日本身体障害者補助犬学会 理事・学校法人ヤマザキ学園 理事長・学長)

開催日時:平成 21 年 10 月 17 日(土)・18 日(日)

開催場所:ヤマザキ動物看護短期大学

第 4 回 メインテーマ:「より永く、より幸せに ~補助犬に求められる獣医学~」

大会長:鷲巢 月美(日本獣医生命科学大学 獣医学部 臨床病理学教室 准教授)

開催日時:平成 23 年 10 月 29 日(土)・30 日(日)

開催場所:日本獣医生命科学大学

第 5 回 メインテーマ:「身体障害者補助犬法:次の 10 年に向けての提言」

大会長:三浦 靖史(神戸大学大学院 保健学研究科 准教授)

開催日時:平成 24 年 10 月 27 日(土)・28 日(日)

開催場所:宝塚ソリオホール

第 6 回 メインテーマ:「補助犬のウェルビーイング~健康と福祉を考える~」

大会長:林 一彦(日本大学松戸歯学部 特任教授)

開催日時:平成 25 年 10 月 26 日(土)・27 日(日)

開催場所:日本大学 松戸歯学部校舎棟

第 7 回 メインテーマ:「人にも動物にもやさしい社会をめざして ~2020 年に向けて~」

大会長:高柳 友子(医師・社会福祉法人日本介助犬協会 事務局長)

開催日時:平成 26 年 9 月 20 日(土)・21 日(日)

開催場所:中部国際空港セントレア

第 8 回 メインテーマ:「補助犬が拓く 楽しい旅、やさしい社会 ~2020 年に向けて~」

大会長:秋田 裕(日本身体障害者補助犬学会 理事長)

開催日時:平成 27 年 10 月 31 日(土)・11 月 1 日(日)

開催場所:羽田空港 国際線旅客ターミナル 4F TIAT SKY ホール

第9回 メインテーマ:「ユニバーサル社会と補助犬 ～障害者差別解消法をふまえて～」

大会長:神沢 信行(甲南女子大学 看護リハビリテーション学部 教授)

開催日時:平成 28 年 10 月 29 日(土)・30 日(日)

開催場所:神戸大学 先端融合研究環統合研究拠点 コンベンションホール

第10回 メインテーマ:「補助犬の福祉を考える ～幸せな使用者を支える幸せな犬たち～」

大会長:山崎 恵子(公益社団法人 日本聴導犬推進協会 副理事長)

(特定非営利活動法人日本補助犬情報センター 副理事長)

開催日時:平成 29 年 10 月 28 日(土)・29 日(日)

開催場所:アオーレ長岡 市民ホールA

第11回 メインテーマ:「世界を翔る補助犬使用者 -2020 オリパラに向けて-」

大会長:菊地 尚久(リハビリテーション科医師・医学博士・千葉県千葉リハビリテーションセンター 副センター長)

開催日時:平成 30 年 10 月 6 日(土)～7 日(日)

開催場所:成田国際空港第2ターミナル4階 有料待合室(成田空港)

第12回 メインテーマ:「旅と補助犬 ～泊まる・食べる・集う 快適な過ごし方を支える背景とは～」

大会長:山本 護 (株式会社京王プラザホテル 代表取締役社長)

開催日時:令和 元年 10 月 5 日(土)～6 日(日)

開催場所:京王プラザホテル 4階 錦

第13回 メインテーマ:「すべての人が暮らしやすい街に“できること”を考える」

大会長:川村 慶(川村義肢株式会社 代表取締役)

開催日時:令和 3 年 11 月 20 日(日)～12 月 31 日(金)

開催場所:Web 開催(オンデマンド)

第14回メインテーマ:「犬と人をつなぐ、人と社会をつなぐ補助犬 ～人にも動物にもやさしく楽しい社会をめざして～」

大会長:高柳 友子(社会福祉法人日本介助犬協会 専務理事)

開催日時(対面):令和 4 年 12 月 10 日(土)～6 日(日)

(Web):令和 4 年 12 月 17 日(土)～令和 5 年 1 月 31 日(土)

開催場所:中部国際空港 セントレアホール、イベントプラザ他/ Web 同時開催(オンデマンド配信)

第15回 メインテーマ:「持続可能な補助犬の育成を考える」

大会長:山本 真理子(帝京科学大学アニマルサイエンス学科 講師)

開催日時:令和 5 年 10 月 28 日(土)～29 日(日)

開催場所:東京たま未来メッセ 第1,2会議室

第16回 メインテーマ:「次世代の補助犬について考える～真に当事者・社会が求める補助犬とは・人と犬の相互作用の構築に向けて～」

大会長:野口 裕美(四條畷学園大学リハビリテーション学部作業療法学専攻 教授)

開催日時:令和 7 年 1 月 11 日(土)～12 日(日)

開催場所:四條畷学園短期大学 清風学舎 6階 80周年記念ホール